

バリ取り機「遊星起動バリンガ」

ブラッシングバリ取り機「バリンガ」

切断・切削・研磨面バリ取り機

お客様からのブラシテストは、専用のブラッシングテスト機により行います。

遊星軌道バリンガはブラシ台の回転と、ブラシ台に組み込まれている2~4個のブラシが自転する遊星運動で、さまざまな角度・部位のバリ取りが可能になります。

- このバリ取り機「バリンガ」は、ワークの種類、ワークの大きさに合わせて設計製作が容易にできます。
- パート作業者の単独運転から、オンラインで前後設備と連結稼働が可能です。
- 回転・遊星軌道のブラッシングで円周バリも残らず取れます。
- ラインに組込めるコンパクトサイズもございます。

研磨機やクリーニング装置

板ものから長尺もの異形物や複雑な構造部位など色々な素材のテストを行います。既存のテスト機で対応できないものは、ワークに合わせた専用治具を製作してテストを行ないます。

バリンガユニットの単体販売できます



バリンガ200



バリンガ70

バリンガブラシユニット価格

機種	価格
①バリンガ 70	45万円
②バリンガ 120	75万円
③バリンガ 200	150万円

バリンガのブラシ部分とモーター駆動部分の金額です。架台等の周辺価格は含んでいません。(ブラシ2個)

(備考)バリンガ200…直径200mm内部がブラッシング範囲です。

バリンガ200…ブラシ3個付



本体正面



ブラシ部



ブラシユニット



(左)バリ取り加工前
(右)バリ取り加工後

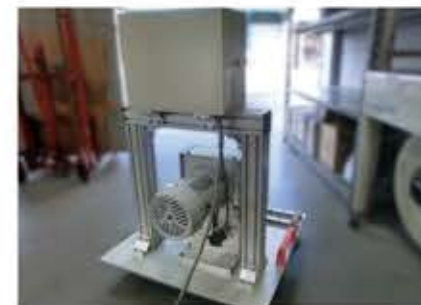
バリ取り機「遊星起動バリンガ」

卓上型バリンガ120



正面(上部に制御盤)

- 鋼管・角管・鋼材などの切断バリ取り機
- アルミ・樹脂などの切断バリ取り機
- ワークはクイックバイスで楽々簡単固定できます
- ワークの切り込み調整は、前面固定板で設定できます
- ワンタッチスライド簡単作業ですので女性作業も可能です。



裏面



遊星起動バリンガブラシ部

バリ取り作業手順

作業1



作業2



作業3



(作業1)→(作業2)
チャッキング部にワークをはさみレバーを倒してワークの固定。ワーク固定位置は前面のストッパーにて位置調整を決めておきます。

ワークのチャッキング後、ブラシ回転を行い、ブラシ固定台を往復することでバリ取りが行われます。

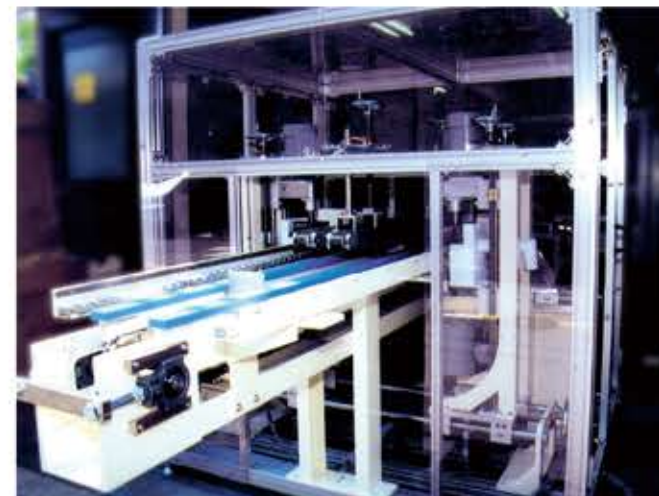
遊星軌道バリンガ 鋼管バリ取り機



鋼管バリ取り機はコイル材が造管機により連続的に鋼管を製造し、指定寸法に切断後、両端面のバリを4秒でバリ取りを行います。

鋼管	
長さ	1,800MM~7,000MM
サイズ	φ21.7~48.6
厚み	1.9t~2.4t

金属枠プレス成形品バリ取り機



打ち抜き成形によるフレームのバリ取り機です。7秒に1台のブラッシングを実現しました。ショットに劣らないブラッシングバリ取りで、残留物の少ないクリーン環境です。